

# 「核ごみ」から 対馬を守るろう

長崎県の離島・対馬 7で採択され、反対す  
で、高レベル放射性廃 棄物「核のごみ」の最  
終処分場の文献調査受 け入れに反対する市民  
の集会在10日、同市内  
で500人超の参加で 開かれました。

「核のごみと対馬を 考える会」の上原正行  
代表は「議会の暴走を 止めるために皆さんと  
一緒に反対を声高らか

同市議会の特別委員 会では8月16日、受け  
入れ促進の請願が9対

7で採択され、反対す  
る請願は不採択に。12  
日の本会議で議決が狙  
われています。

「核のごみと対馬を  
考える会」の上原正行  
代表は「議会の暴走を  
止めるために皆さんと  
一緒に反対を声高らか  
にあげたい」と訴えま  
した。受け入れに反対

「核のごみ」最終処分場文献調  
査に反対する集會に集まった  
漁業者や地域住民＝10日、対馬



する市議らが登壇し会  
場から大きな声援が送  
られました。  
漁業者や地域住民の

## 長崎 最終処分場 文献調査反対で集會

代表が発言。同市ひ  
き縄漁業連絡協議会  
の西川征二会長は、  
「漁民にとって死活問  
題だ」と力を込め、福  
島第1原発の汚染水  
(アルプス処理水)放  
出での風評被害の拡大  
にふれて漁業や観光業  
への大きな影響を強  
調。「核のごみ」の島  
をつくるのではなく、  
自然豊かな対馬を守る  
う」と呼びかけまし  
た。

原子力資料情報室の  
高野聡氏が、文献調査  
を受け入れた北海道・  
寿都(すつ)町の町  
民の声を紹介し、地域  
に分断を持ち込むNU  
MO(原子力発電環境  
整備機構)を批判しま  
した。